



# Cisco TelePresence 1000 システムの 組み立ての完了

改訂 : December 11, 2006, 78-17800-01-J

## 概要

この章では、マイク、Cisco IP Phone、およびケーブルを、Cisco TelePresence 1000 システムを構成するコンポーネントに取り付ける方法について説明します。

この章は、次の内容で構成されています。

- [最終的な組み立て図 \(P.5-2\)](#)
- [マイクの取り付け \(P.5-4\)](#)
- [Cisco Unified IP Phone の取り付け \(P.5-4\)](#)
- [ケーブルの取り付け \(P.5-5\)](#)
- [次の手順 \(P.5-8\)](#)

## 最終的な組み立て図

図 5-1 に、完成した Cisco TelePresence 1000 システムの組み立て図を示します。この組み立て図の部品リストについては、表 5-1 を参照してください。

図 5-1 完成した Cisco TelePresence 1000 システムの図

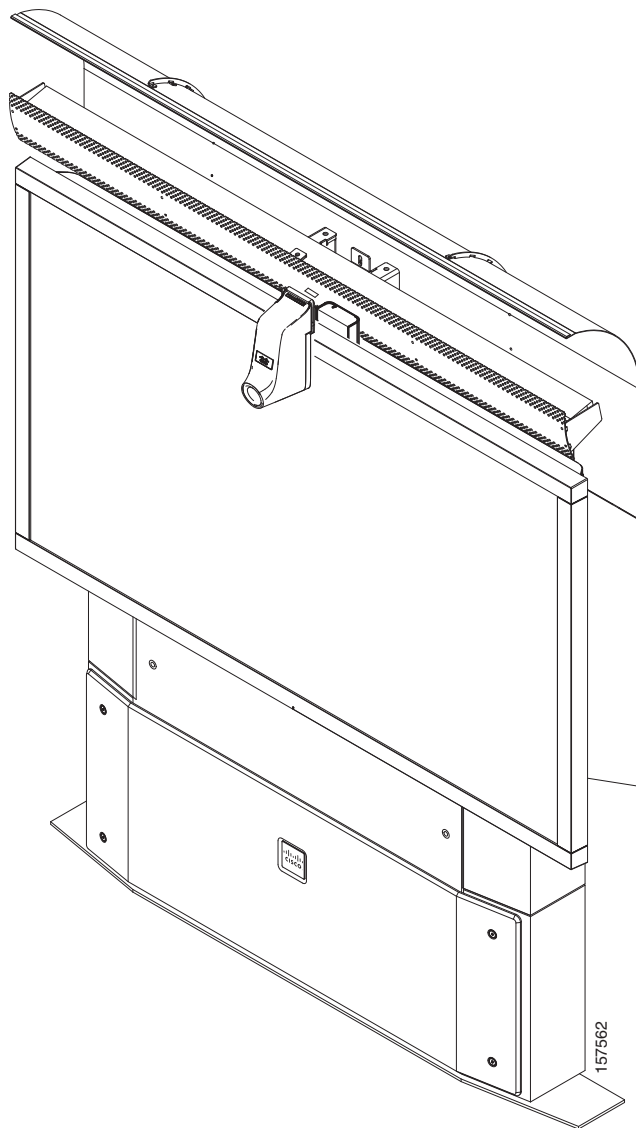


表 5-1 コンポーネント部品リスト

部品の説明	Part Number	数量	注
Cisco Unified IP Phone 7970		1	
シートアライメントガイド	CTS1K-SAG	1	
マイク	74-4743-01	1	
マイク ケーブルホルダー		1	
補助装置ケーブル		1	DVI から VGA へのケーブル
周辺装置ケーブル		1	ユーザ提供
Cat5 イーサネット ケーブル	37-0851-01	1	
ビデオから DVI へのケーブル (3 m)	37-0853-01		

## 工具と機器

組み立てを完了するには、次の工具が必要です。

- プラス ネジ用ドライバ (電動ドライバをお勧めします)

## 組み立てとケーブル接続の概要

次に、ケーブル接続と組み立て作業の概要を示します。

- マイク アセンブリを取り付けます。
- Cisco Unified IP Phone 7970 を取り付けます。
- Cisco TelePresence 1000 システムを構成するすべてのケーブルを接続します。
- PDU を電源に接続します。

## マイクの取り付け



(注) マイクの交換方法に関する FRU の使用手順については、[P.7-10](#) の「[マイクの交換](#)」を参照してください。

シートアライメントガイドを使用すると、Cisco TelePresence 1000 システムのすべての参加者に最高品質の音声を提供できます。

マイクをシートアライメントガイドに取り付けるには、次の手順を実行します。

- ステップ 1** M4 x 20 mm ネジを使用して、マイクをシートアライメントガイドに取り付けます。ガイドの底面から、マイク底面の 2 つの穴にネジを留めます。
- ステップ 2** マイク ケーブルをシートアライメントガイドに通します。
- ステップ 3** マイク ケーブルホルダーを、Cisco TelePresence 1000 システムの近くのテーブルの縁に取り付けます。
- ステップ 4** マイクがディスプレイの中心に位置し、参加者が着席するテーブルの端から約 18 インチ (45.72 cm) 離れるように、マイクとガイドアセンブリをテーブルに設置します。
- ステップ 5** マイク ケーブルをケーブルホルダーに通します。

## Cisco Unified IP Phone の取り付け



(注) Cisco Unified IP Phone の交換方法に関する FRU の使用手順については、[P.7-11](#) の「[Cisco IP Phone の交換](#)」を参照してください。

Cisco Unified IP Phone を、参加者が着席する場所の近くのテーブル上に置きます。RJ-45 電話ケーブルを電話に接続します。

## ケーブルの取り付け

次の項では、Cisco TelePresence 1000 システムのすべてのケーブルの接続について説明します。



**注意**

PDU が電源に接続されていないことを確認してください。

### ケーブル接続の概要

コンポーネント類が、対応するコネクタに正しく接続されていることが重要です。図 5-2 および表 5-2 を使用して、これらの接続を行ってください。

図 5-2 Cisco TelePresence 1000 のケーブル接続（コーデックの上面図）

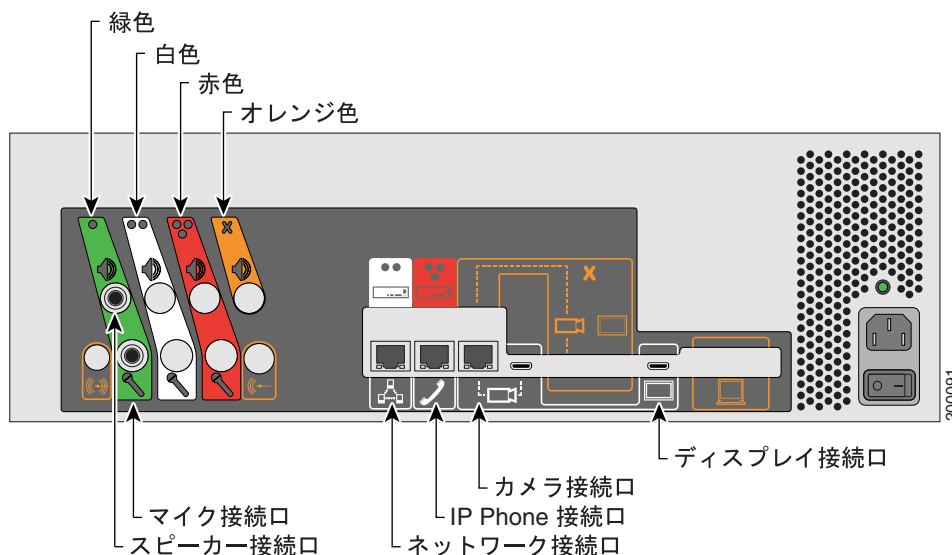


表 5-2 コンポーネント ケーブル接続

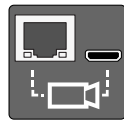

コンポーネント	ポート接続	ケーブルの説明
カメラ		RJ-45 から RJ45 Video から DVI-I
ディスプレイ		ビデオからビデオ

表 5-2 コンポーネント ケーブル接続 (続き)

コンポーネント	ポート接続	ケーブルの説明
スピーカー	 緑色	スピーカー ケーブル
マイク	 緑色	マイク ケーブル
音声補助装置		DVI-I から 15 ピン VGA 3.5 mm 音声ケーブル
周辺装置		ビデオまたは他のケーブル (オプション、ユーザ提供)
Cisco Unified IP Phone 7970		RJ-45 ケーブル
ネットワーク接続		RJ-45 ケーブル

## コンポーネント ケーブルの接続

次のケーブル接続を行うには、[図 5-2](#) および [表 5-2](#) を参照してください。

**ステップ 1** アクセスを容易にするために、すべてのケーブルを接続します。

### カメラ ケーブル

**ステップ 2** RJ-45 ケーブルを、コーデックのカメラ アイコンの上のジャックに接続します。

**ステップ 3** カメラのビデオ ケーブルを、コーデックのカメラ アイコンの上のコネクタに接続します。

### ディスプレイ ケーブル

**ステップ 4** PDU で、ディスプレイの電源ジャンパを接続します。

**ステップ 5** コーデックで、ディスプレイのビデオ ケーブルをディスプレイ アイコンの上のコネクタに接続します。

### スピーカー ケーブル

**ステップ 6** コーデックで、スピーカー ケーブルをスピーカー アイコンの下の緑色のジャックに接続します。

### マイク ケーブル

**ステップ 7** コーデックで、マイク ケーブルをマイク アイコンの下の緑色のジャックに接続します。

### 照明装置電源ケーブル

**ステップ 8** PDU で、照明装置の電源ジャンパを接続します。

### コーデック電源ケーブル

**ステップ 9** PDU で、コーデック装置の電源ジャンパを接続します。

### IP Phone

**ステップ 10** コーデックで、RJ-45 電話ケーブルを電話アイコンのジャックに接続します。

### ネットワーク接続

**ステップ 11** RJ-45 ネットワーク ケーブルを、ユーザのネットワークからコーデック上のネットワーク接続アイコンの当該ジャックまで接続します。

### 補助ケーブル

**ステップ 12** コーデックで、DVI ケーブルを音声補助装置アイコンに接続します。

**ステップ 13** ユーザによって提供されている場合は、補助ケーブルをコーデック上の周辺装置アイコンに接続します。

## 次の手順

組み立て後の検証手順の実行、カメラの調整と位置合せ、および組み立ての完了については、次の章「[組み立て後の検証、カメラの設定、および最後の組み立て手順](#)」に進んでください。